

事業の概要

1 目的

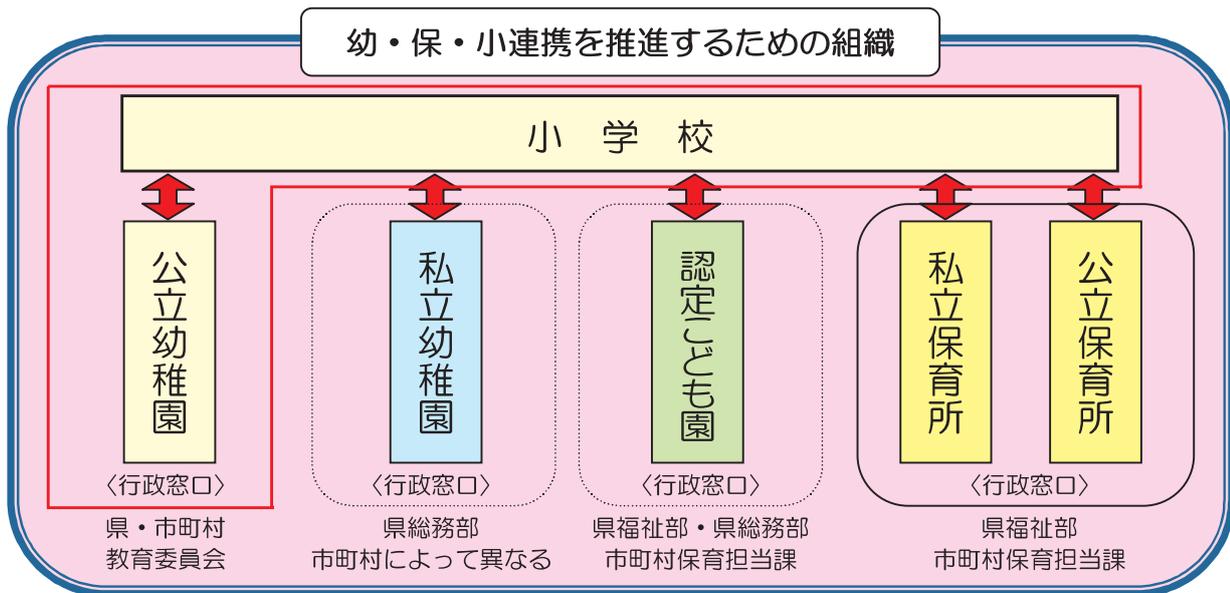
幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続を図るため、各市町村において、私立を含むすべての幼稚園、保育所、小学校を対象として、日常的、継続的に連携できる体制づくりを進める。

2 現状と課題

- 幼稚園・保育所・認定こども園・小学校は、設置目的や経営方針、行政窓口等の点でさまざまな差異があり、連携上の課題がある。
- 学校や園、地域によって連携しやすさや連携に対する教職員の意識に差異があり、推進上の課題がある。
- 接続を円滑にしていくためには、各学校や園における連携・交流の取組を継続して行うことが効果的であり、取組を側面から支える体制づくりの課題がある。

3 方法

(1) 市町村内のすべての幼稚園・保育所・小学校を包括する組織を設置



(2) 幼・保・小連携の取組

- 幼・保・小連携に係る年間計画の作成
- 教職員合同研修会や相互参観など、連携のための取組を実施
- 連携推進上の課題と対応策の検討

4 期待する効果 小学校と幼稚園・保育所等との連携の推進



幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続

目標 平成25年度までに、県内のすべての公立小学校が近隣の幼稚園・保育所と連携する。(「生きる力と絆の埼玉教育プラン」埼玉県教育振興基本計画)